

会費等ご入金ありがとうございました

【順不同】 (平成21年7月21日～平成22年2月28日)

- 個人会員** ・栗林節夫様・永野多賀志様・藤島省太様・吉富高子様・小池英一様・土生絹子様・金沢有紀様・須和部多賀治様
 ・鶴田正雄様・安藤冷子様・吉川敏孝様・石原和浩様・石原雅子様・高橋佑吉様・小野寺とよ子様・高橋秀様
 ・高橋成輔様・森本博様・高橋誠様・太田トク様・後藤成文様・後藤恵一様・後藤勇治様・飯田勝男様・丹野哲様
 ・佐々木剛一様・渡部寛治様・伊藤恒幸様・阿部美香様・遠藤好伸様・永井貞子様・安達裕樹様・高橋むつ子様
 ・福田淳様・小松裕子様・横田意美子様・高橋美津江様・伊藤純一様・安達亮太様・高橋幸加様・景山愛様
 ・崎山夏子様・齋藤とも様・荘司孝雄様・渡邊富美子様・片平幸代様・松本和美様・

団体会員 ・(株)東北オーゼキ様

正会員 (ワークつるがや保護者) 6名

寄附者 ・竹内敦子様・横澤文代様・

(法人寄附扱い) ・一条のり子様・藤原清人様・秋田喜枝子様・須和部和賀子様・池田秋夫様・秋葉巴也様

後援会会員募集

会費【1口以上何口でもかまいません】

- 正会員 1口年額 3,600円
 個人会員 1口年額 3,000円
 団体会員 1口年額 10,000円



納入方法

会費は、現金または郵便局の払込取扱票にてお願いします。
 口座記号番号 02280-0-92146
 加入者名 仙台つるがや福祉会後援会

平成21年度会費等入金状況

平成22年2月28日現在

区分	件数	会費計(円)
正会員会費	76	838,600
// 協力金	61	915,000
個人会員会費	55	239,000
団体会員会費	2	20,000
寄附金	4	118,000
寄附(法人扱)	6	480,000
合計		2,610,600

計 報

菊地 正隆様 (後援会幹事)
 平成21年9月25日逝去

千葉 旭様 (後援会監事)
 平成22年2月27日逝去

心よりご冥福を
 お祈り申し上げます。

編集後記

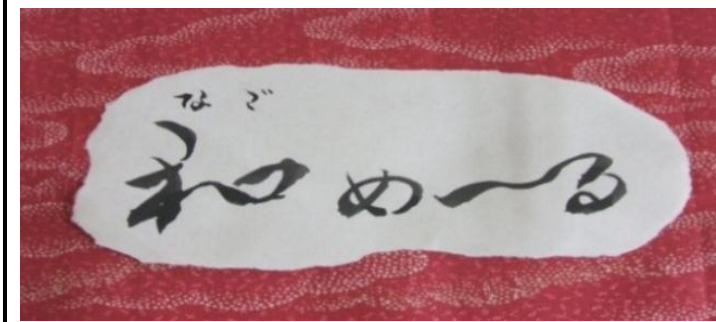
仙台つるがや福祉会後援会の会報委員会が発足して2年になりました。個人会員から「写真がたくさん入っていてとても見やすい」、正会員から「うちの子のグループの紹介もしてほしい」などの感想をいただき、編集委員として大変うれしい思いでした。

取材をとおして私たち自身も、今まで知らなかった作業の流れがよくわかり、ワークが一層身近に感じられました。

第4号も、会員の皆様のご協力により発行することができました。ありがとうございました。



編集を終えてホットー息



発行日：平成22年3月 第4号
 発行元：仙台つるがや福祉会後援会
 発行責任者：会長 佐々木 謙
 住所：仙台市宮城野区鶴ヶ谷5-22-1
 ワークつるがや内
 電話：022-359-7966
 fax：022-395-7968

新たな一步を踏み出して

ワークつるがや 施設長 松本 和美



仙台つるがや福祉会後援会は、昨年9月に逝去された故菊地正隆施設長がワークつるがやの利用者の自立を支援する目的で、尽力されて設立したものでした。菊地施設長の後を継ぐことになった私も、利用者が楽しく働き、安心して暮らせることができるよう、微力ながら力を尽くして行こうと決意しているところでございます。

さて、平成21年度は、かねてからの念願であった一体型共同生活介護・共同生活援助事業(ケアホーム)の整備に取り組み、日本財団からの助成と後援会の皆さまからのご支援により、2月に借家の改修工事が完了いたしました。

平成22年度は、ワークつるがやの利用者とその家族にとって将来の安心をもたらすケアホームとなるようケアホーム運営の基礎を固めるとともに、二つ目のケアホームを目指していきたいと考えております。後援会の皆さまには、今後ともご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

共同生活の家 らく壺番館 完成

《宮城野区鶴ヶ谷4丁目24-17》

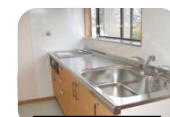


ケアホーム「らく壺番館」の改修工事が完了し、平成22年2月26日に引き渡しを受けました。

軽量鉄骨2階建ての建物がすっかりリニューアルし、居室、リビングルームからトイレやお風呂まで、可能な限りバリアフリー仕様です。共同生活上の不自由がないように、2階にもトイレをつけ、朝の忙しい時間に集中する洗面所は広めに設けました。部屋は個室で、家具などは、各自が好みのものを持ち込むようになります。

春には共用のリビングルームに家具や電化製品が入り、6月から5人が生活を始めます。後援会からの寄附は改修工事費の一部として役立てていただきました。

利用者みなさんが自立しなかく生活できるよう、見守っていききたいものです。



キッチン



階段



リビングルーム



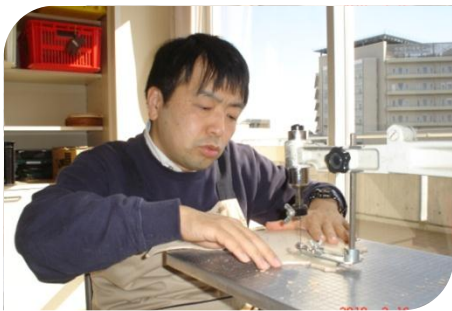
トイレ・洗面所・風呂

木のぬくもりを届けたい

ワークつるがやでは、和をとり入れた木工品を制作しています。グループの名前は、木工品を制作するので“ウッド工房”，糸のこをたくみにあやつる ことができるから“たくみ工房”と名付けました。13人の利用者が得意なところを分担して、一つの製品を生み出しています。

季節感と和をキーワードにして、デザインを変えながら新製品を出しています。お客様から、「ちょっとしたお土産やお礼に、受け取った方が気軽に喜んでくれる」と好評です。

きる



制作の第一歩。線に合わせて糸のこで切ります。

「しゅうちゅう・シュウチュウ」



こんなにたくさん切りました！



ねこくりっぷ

600円

よだれかけと座布団は古布を使っています。



仕上げに使う猫のよだれかけを切っています。

「しゅうちゅう・シュウチュウ」

やすりかけ

やすりかけの時間は、お雛様の袖の片方は10分、ねこくりっぷは30分。

根気と根性が問われる仕事です。



つるし雛



使い切ったやすり
まだまだ使える？

色ぬり



アクリルペイントで1回、2回とききれいな色になるまで何度も重ね塗りをします。



和こーすたー
300円～



注文いっぱい、うれしい悲鳴！

製品のいろいろ

季節感あふれる和の製品をめざしています。デザインや価格をご相談に応じます。プレゼントなどに是非ご用命ください。



なご味の販売コーナー

7人の仲間の成人を祝って



20歳の節目を皆さまから祝っていただき、親子ともども感激でした。本当にありがとうございました。振り返るとこの20年は夢中であつという間の出来事のように感じます。この先を想像すると期待と不安が同居しつつもワークつるがやで働ける喜びが何より大きいことでしょう。最近、私を励まし気遣ってくれたり、肩が凝ったと言えばツボを押してくれる姿が頼もしい。これからは、おとなとしての自覚を持って一日一日その瞬間を大切にして、充実した人生となるよう願います。

成人のお祝いをして頂いて、もう20歳になったんだとあらためて思いました。あんなに小さかったのに、こんなに大きくなって、生まれた時より今の方がとても心配でなりません。一日一日がとても長いようで短く、20歳は遠いものと思っていたのに、あつという間でした。

これからのんびりゆっくり楽しみながら生活していけたらと思います。ゆうちゃん、よろしくね、ありがとう、大好きです。

